

都市・地域計画研究室

Urban and Regional Research Division

1 はじめに

都市・地域計画研究室では、人口減少や少子高齢時代においても活力に溢れ、生活を営みやすく、なおかつ、防災に優れ財政や環境にやさしい持続可能な地域づくりを目指して、最新の計画理論、高度な計量的分析手法、プロセスデザイン技術を融合し、各分野の専門家や研究機関と連携を図りながら、実践的な調査研究業務に取り組んでいます。

2 主な研究活動

(1) 持続可能な都市構造の形成

限られた財政状況の下で、持続可能な地域の実現に向け、土地利用と交通体系のバランスがますます重要になってきています。国においても、『コンパクトシティ・プラス・ネットワーク』のかけ声で、都市づくりと交通の連携の重要性が強調されるようになってきています。本研究室は、IBSが有する交通解析技術を最大限活かすとともに、都市構造や土地利用と連携が図られた立地適正化計画をはじめとした計画の策定を支援します。また、都市の目標や目指す将来像から個別の事業までが一貫して展開可能な計画枠組みづくり、持続可能な地域を目指した都市、地域、地区のマスタープランづくり、公共交通の活用や街なかの再生による歩いて暮らせるまちづくりを実現するための戦略的な展開や仕組みづくり等について、具体的都市を対象に調査、提案を行っています。

(2) 大都市圏や生活圏のあり方

少子高齢社会の進展、情報通信技術の急激な発達、価値観の多様化等を背景に、都市や地域における人々の暮らし、活動に対するニーズには様々な変化が見られます。このため、パーソントリップ調査等に代表される人の行動に関するデータを活用した人々の多様な

活動や暮らしに対するニーズ分析、広域地方ブロック、大都市圏、生活圏における社会経済動向の見通しと交通条件等との関係性分析、郊外住宅地における空き地・空き家に関する分析などをもとに、これからの持続可能な都市・地域づくりのあり方に関する調査・研究を行っています。

(3) 市民の活動や移動に着目した都市計画

都市計画基礎調査をはじめとする都市計画を検討するための基礎的なデータは電子化が進み、計画検討の様々な場面で活用されています。計画検討においては、土地利用や道路整備の状況や災害ハザード等、都市の物理的な状況を示すデータは数多く用いられてきていますが、市民等の活動や生活の実態を根拠とした計画立案はまだまだ十分に進められているとは言い難い状況です。本研究室は、IBSが長年関わってきた、人の移動を把握するパーソントリップ調査や様々な種類の交通関連ビッグデータを活用した新たな時代の都市計画の検討を支援します。

(4) 民間と公共の連携による拠点まちづくり

従来の都市計画はインフラ整備に代表されるように、長期間かけて行政が主体的に進める、いわゆる公共計画としての側面が強かったのですが、最近ではパブリック・スペースの活用を中心に、短期的な取り組みを積み重ねて市民等の関心を高めながらまちづくりを進める計画手法に注目が集まっています。これからの都市計画には、長期的に安定して取り組むべき部分と短期的な取り組みの積み重ねを、バランスを取りながら進めることがより一層求められると考えられます。IBSが有する計画プロセスの設計技術、インフラ計画における市民参画のノウハウ、都心まちづくりビジョンの立案、都心まちづくり社会実験などの実践経験を融合し、民間と公共とが連携した拠点まちづくり手法に関する調査を提案しています。

(5) 計画行政ネットワークづくりの支援

今後の都市・地域づくりにおいては経営的発想による自治体間の連携・協議・調整が大きな課題になっています。これまで関与してきた東京都市圏の交通計画協議会や政令指定都市の国際都市計画交流組織推進協議会での経験を活かし、広域連携マスタープランの策定、関連事業計画の連携協議、マネジメント手法の検討や共通のまちづくり支援制度などについて研究・提案を行っています。

3 主な研究テーマ

(1) 広域計画・都市圏計画

- ・広域地方ブロックレベル、大都市圏における計画策定支援
- ・圏域レベルのマスタープラン策定支援
- ・生活圏レベルの整備方策・都市間連携
- ・社会資本整備に関する計画策定とプログラミング

(2) 都市計画

- ・立地適正化計画の策定支援
- ・区域マスタープラン、都市計画マスタープランの策定支援
- ・都市の将来像、構想、ビジョンの検討
- ・道路網（都市計画道路、生活道路等）に関する計画策定、見直し及びプログラミングの支援
- ・地区レベルの住環境や景観保全策

(3) 計画制度・手続き

- ・広域計画、都市計画、地域計画に関わる計画制度検討
- ・市民参加を含む各種計画プロセスのデザイン
- ・広域連携・広域調整の支援

(4) 回遊行動を捉えた都心まちづくり

- ・歩行回遊実態を踏まえた都心交通計画の策定支援（スマート・プランニング）
- ・交通社会実験の実施支援
- ・道路空間再配分の計画立案および事業化支援

(5) 市民協働型まちづくり

- ・協働型まちづくりのシナリオやプロセス等の設計
- ・駅周辺等の拠点形成やまちづくり計画

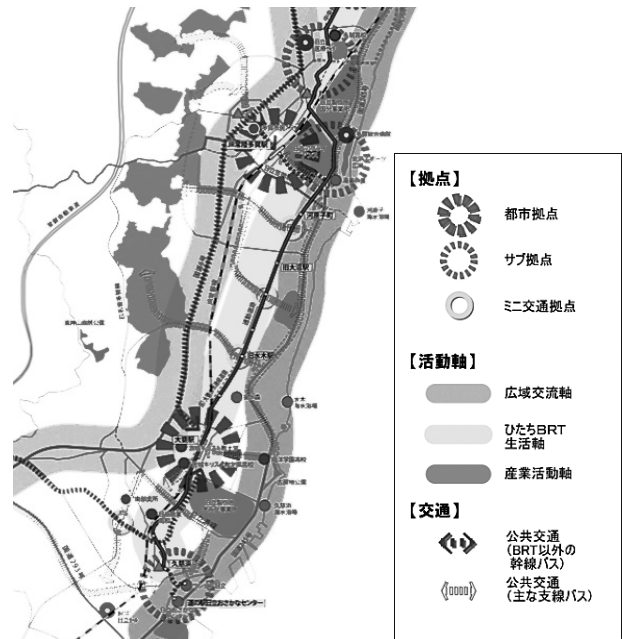


図-1 まちづくりの方針図

出典) ひたちBRTまちづくり計画

- ・ワークショップなど市民参画手法の計画・実施
- ・まちづくり計画検証のための社会実験の企画・計画・実施支援・評価

(6) 防災まちづくり

- ・防災、減災、事前復興等を考慮した都市計画のあり方検討
- ・津波防災まちづくり計画の策定支援
- ・大規模災害時における民間の施設やノウハウを活用した支援物資物流システム

(7) 計画立案支援技術開発

- ・スマートフォン等を用いた歩行回遊実態調査
- ・ビッグデータを活用した歩行回遊行動分析
- ・都市計画基礎調査や都市計画GISデータを活用した都市診断
- ・ICTデータ等を活用した都市における人の移動・活動実態分析
- ・交通行動特性を考慮した移動困難者分析ツール開発支援

(8) 諸外国の政策、計画情報

- ・先進諸国の都市・地域づくりに関する政策、計画制度、事業、各種取り組み
- ・主要国、都市とのセミナー